

「おでかけ号」の利用状況をお知らせします

平成26年度 コミュニティバス・コミュニティタクシー



国東市には、皆さんのおでかけを助けるため、コミュニティバス・コミュニティタクシー「おでかけ号」が運行されている地域があります。運行は週に1日、谷間の集落と町の中心部を1往復しています。片道100円の乗車運賃で、どなたでもご利用いただけます。

●コミュニティバス

運行曜日	路線名	平均乗車数 (対前年度比)
月	熊毛・長瀬線	3.7人 (▲0.5人)
火	大熊毛・小熊毛線	3.6人 (▲0.1人)
水	鬼籠・櫛海線	3.7人 (▲0.2人)
木	櫛来線	6.4人 (▲1.1人)
金	向田・浜陽線	19.3人 (0.1人)
月	深江・寺山線	11.3人 (0.8人)
火	堅来線	7.5人 (0.4人)
水	赤松線	8.9人 (0.1人)
木	小原線	2.6人 (▲0.9人)
金	治郎丸線	3.7人 (▲1.0人)

運行曜日	路線名	平均乗車数 (対前年度比)
月	山口線	5.3人 (▲1.0人)
火	油留木線	3.2人 (▲0.8人)
水	志和利線	6.6人 (1.1人)
水	小城線	0.5人 (▲0.4人)
木	吉松線	7.8人 (▲0.9人)
金	松ヶ迫・小ヶ倉線	14.2人 (▲0.1人)
全路線平均		6.8人 (▲0.3人)

※「平均乗車数」は、朝に町の中心部に向かう下り便と、正午前後に町の中心部を出発する上り便との1往復で算出しています。

●コミュニティタクシー

運行曜日	路線名	平均乗車数 (対前年度比)
水	小高島線	1.6人 (0.0人)
水	高良線	4.7人 (▲0.4人)
水	狭間線	2.6人 (0.2人)
木	橋上線	1.1人 (▲0.2人)
金	種田線	1.4人 (▲0.7人)
金	小俣線	4.9人 (0.3人)
全路線平均		2.7人 (▲0.2人)

- ・コミュニティバスの年間延べ利用者数は、11,191人で、昨年度より425人の減少でした。
- ・コミュニティタクシーの年間延べ利用者数は、1,673人で、昨年度より95人の減少でした。

地域の交通手段の確保と地球環境を守るため、公共交通を利用しましょう！

【問合先】 政策企画課 ☎0978-72-5161

上下水道課からのお知らせ

清潔で快適な生活環境を作るため、川や海を生活排水汚濁から守るために、国東市では、下水道への接続と合併処理浄化槽の設置を推進しています。



下水道区域内にお住まいの方

下水道接続推進キャンペーンを実施します

内容／ キャンペーン期間中に接続された方の使用料を1年間無料にします（新築、事業所の方は対象外）。※平均的な3人家族の場合、年約4万円の負担減になります。

期間／平成27年6月から平成28年3月まで

対象者／下水道に未接続の既設個人住宅を、リフォームなどによる増改築で排水設備工事を完了し、新規に下水道に接続された方。

対象区域／公共下水道区域（国東町）、特定環境保全公共下水道区域（国見町・武蔵町・安岐町）、農業集落排水施設区域（安岐町朝来地区）

条件／(1)受益者負担金（分担金）が完納されていること

(2)市税に滞納が無いこと

申請に必要な書類／(1)使用料減免申請書

(2)市税の滞納のない証明書



問合先 国東市役所 上下水道課 下水道管理係 ☎0978-72-5197
 国見総合支所 地域産業建設課 下水道係 ☎0978-82-1114
 武蔵総合支所 地域産業建設課 下水道係 ☎0978-68-1113
 安岐総合支所 地域産業建設課 下水道係 ☎0978-67-1116

下水道区域外にお住まいの方

合併処理浄化槽設置事業

下水道の認可区域外で各家庭単位に浄化槽を設置した場合、**補助金**を交付する事業です。浄化槽区域において既設の単独浄化槽やくみ取り便槽から合併処理浄化槽に設置転換する場合、下記の**補助金**が交付されます。

平成27年度 補助金額 (円)

	改築	新築
5人槽	332,000	221,000
7人槽	414,000	276,000
10人槽	548,000	365,000

トイレの水とそのほかの水をいっしょにきれいにする合併処理浄化槽を設置しましょう。単独浄化槽のままでは、トイレしかきれいにしていません。合併処理浄化槽にしましょう。魚たちが群れ泳ぎ、トンボや蛍が飛び交う美しい川を取り戻しましょう。

「住みたい、住んでみたい」と実感できる「くにさき」をつくる 国東市まち・ひと・しごと創生推進本部を設置

急速な少子高齢化の進展に的確に対応し、人口減少に歯止めをかけるとともに、将来にわたって活力ある地域を維持していくことを目的に、国では平成26年11月に「まち・ひと・しごと創生法」が制定され、同年12月には、これまでの人口の動向を分析し、今後、目指すべき将来の展望を示した「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」および今後5か年の目標や取り組むべき施策の基本的方向等をまとめた「まち・ひと・しごと創生総合戦略」が策定されました。

国東市では、少子高齢化と人口減少を克服し、市の実情を踏まえ、魅力ある持続的な地域社会をつくるための施策を総合的かつ計画的に推進するため、三河市長を本部長とする「国東市まち・ひと・しごと創生推進本部」を設置しました。平成27年10月までに「国東市人口ビジョン、国東市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定します。

また、第1回創生推進本部会議では、「国東市人口ビジョン、国東市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定について、人口減少対策や活力維持などの基本目標の達成に向けた各種施策を幅広く検討するための横断的な庁内組織（部会・ワーキンググループ）を設け、審議会を開催し、市民や外部有識者の協力を得て推進していくことを決定しました。

国東市人口ビジョンについて

国東市の人口の現状及び将来人口推計を行うことで今後の課題を把握し、今後予想される人口の変化がどのような影響を及ぼすかを分析したうえで、人口の問題に関する基本認識の共有を図り、目指すべき将来の方向性を示します。
 2060年を見据えた中長期展望

国東市まち・ひと・しごと創生総合戦略について

策定する人口ビジョンを踏まえ、定住の促進、雇用の創出、交流人口の創出などによって人口減少に歯止めをかけ、人や地域、まちが元気になる魅力的で活気にあふれる地域づくりの実現のための計画を策定します。
 計画期間：2015年度から2019年度までの5年間

施策の方向性について

以下の項目について検討します。
 (1)安定した雇用の創出
 (2)国東市への人の流れをつくる
 (3)若い世代が結婚・出産・子育てに希望をもてる環境をつくる
 (4)時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに地域と地域を連携する

【問合先】 政策企画課 ☎0978-72-5161

平成27年国勢調査 国東市実施本部 の設置について

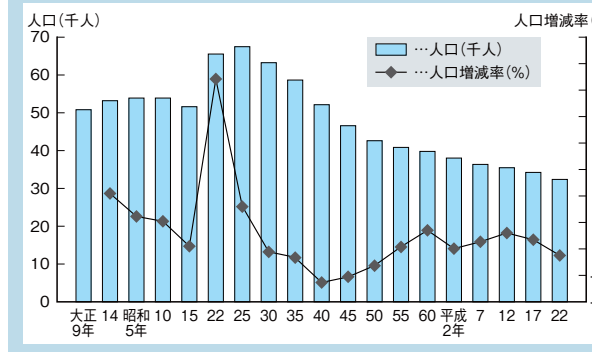
国東市では全庁をあげて平成27年10月1日実施の国勢調査に対応するため、5月1日、国東市政策企画課内に「国勢調査国東市実施本部」を設置いたしました。

国勢調査で知り得た内容は統計の作成・分析の目的にのみ使用されます。例えば徴税など統計以外の目的に使用されることや外部に出されることは一切ありませんので、ご安心ください。

調査の実施にあたっては市民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



【参考】 国東市の人口及び人口増減率(大正9年～平成22年)



問合先▶政策企画課 ☎0978-72-5161